



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年2月6日

上場会社名 株式会社 大本組 上場取引所 東
コード番号 1793 URL <https://www.ohmoto.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 啓一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 管理本部長 (氏名) 富塚 照彦 TEL 086-225-5131
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	51,388	△18.2	1,542	142.2	1,824	109.4	1,616	192.2
2024年3月期第3四半期	62,858	△8.9	637	326.2	871	121.6	553	337.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	113.02	—
2024年3月期第3四半期	38.70	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	89,107	68,427	76.8
2024年3月期	99,374	67,260	67.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 68,427百万円 2024年3月期 67,260百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	37.50	37.50

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2025年3月期(予想)の期末配当金の内訳は、普通配当32円50銭及び特別配当5円00銭であります。

※当社は、2025年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を実施する予定であるため、2025年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。株式分割を考慮しない場合の2025年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は75円00銭(普通配当 65円00銭 特別配当 10円00銭)となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	△13.3	1,700	0.8	1,950	1.2	1,700	66.4	59.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※2025年3月期の業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、株式分割の影響を考慮しております。株式分割を考慮しない場合の2025年3月期の業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は118円87銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期3Q	15,397,140株	2024年3月期	15,397,140株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期3Q	1,093,079株	2024年3月期	1,102,422株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期3Q	14,299,671株	2024年3月期3Q	14,294,803株
------------	-------------	------------	-------------

※期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式付与E S O P信託に係る信託口が保有する当社株式が含まれております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、2025年1月17日開催の取締役会において、株式分割について決議し、2025年3月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を実施することとしております。なお、株式分割を考慮しない場合の2025年3月期の配当予想、業績予想 (通期) は以下のとおりとなります。

(1) 2025年3月期の配当予想

1株当たり期末配当金 75円00銭

(2) 2025年3月期の業績予想 (通期)

1株当たり当期純利益 118円87銭

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象の注記)	8
(追加情報)	9
3. 補足情報	10
(1) 受注実績	10
(2) 受注予想(通期)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大を背景に、景気は引き続き緩やかな回復傾向となりました。一方で、中国経済の先行き不安や地政学的リスクに加え、日銀の利上げ動向や米国における今後の政策転換による影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資は引き続き底堅く推移し、民間設備投資についても持ち直しの動きが続いているものの、建設資材価格の高止まりや労務ひっ迫などの影響により、収益環境は引き続き厳しさの残る状況となりました。

このような経営環境の中、当第3四半期累計期間の売上高は513億88百万円(前年同期比18.2%減)、営業利益は15億42百万円(同142.2%増)、経常利益は18億24百万円(同109.4%増)、四半期純利益は16億16百万円(同192.2%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

・建築事業

当第3四半期累計期間のセグメント売上高は245億4百万円(前年同期比33.6%減)となり、セグメント利益は28億12百万円(前年同期比21.7%増)となりました。

当第3四半期累計期間の建築事業は、民間設備投資については持ち直しの動きが続いているものの、建設資材価格の高止まりや労務ひっ迫などの影響により、収益環境は引き続き厳しさが残る状況となりました。期首手持工事の施工状況などから売上高は前年同期比で減少となりましたが、完成工事利益率が高い水準で推移したため利益面では前年同期実績を上回る結果となりました。

・土木事業

当第3四半期累計期間のセグメント売上高は268億84百万円(前年同期比3.5%増)となり、セグメント利益は20億36百万円(前年同期比51.9%増)となりました。

当第3四半期累計期間の土木事業は、公共投資が堅調に推移していることなどから良好な環境が続きました。期首手持工事の順調な施工消化や受注高の増加により、売上高は前年同期比で増加となりました。利益面でも完成工事利益率の上昇などにより前年同期実績を上回る結果となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べて102億67百万円減少し、891億7百万円となりました。

流動資産は、現金預金の減少等により108億75百万円減少、固定資産は、保有株式の株価の上昇に伴う投資有価証券の増加等により6億8百万円の増加となりました。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べて114億34百万円減少し、206億79百万円となりました。

流動負債は、短期借入金の減少等により118億79百万円減少、固定負債は、繰延税金負債の増加等により4億44百万円の増加となりました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、利益剰余金の増加等により、前事業年度末に比べて11億67百万円増加し、684億27百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の業績予想につきましては、2025年1月17日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	18,568	12,628
受取手形・完成工事未収入金等	52,812	47,532
有価証券	1,500	—
未成工事支出金	906	1,419
材料貯蔵品	111	108
その他	3,649	4,982
貸倒引当金	△26	△24
流動資産合計	77,521	66,646
固定資産		
有形固定資産	8,406	8,263
無形固定資産	107	117
投資その他の資産		
投資有価証券	8,824	9,443
その他	4,513	4,637
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	13,338	14,080
固定資産合計	21,852	22,461
資産合計	99,374	89,107

(単位:百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	5,241	5,708
短期借入金	8,100	—
未払法人税等	421	172
未成工事受入金	1,517	1,419
完成工事補償引当金	48	54
賞与引当金	764	189
工事損失引当金	103	88
その他	9,954	6,638
流動負債合計	26,151	14,272
固定負債		
退職給付引当金	4,728	4,594
株式給付引当金	—	31
資産除去債務	248	250
その他	986	1,531
固定負債合計	5,962	6,407
負債合計	32,114	20,679
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,296	5,296
資本剰余金	4,314	4,365
利益剰余金	55,828	56,515
自己株式	△2,139	△2,170
株主資本合計	63,300	64,007
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,960	4,420
評価・換算差額等合計	3,960	4,420
純資産合計	67,260	68,427
負債純資産合計	99,374	89,107

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高		
完成工事高	62,858	51,388
売上高合計	62,858	51,388
売上原価		
完成工事原価	58,055	45,454
売上原価合計	58,055	45,454
売上総利益		
完成工事総利益	4,802	5,934
売上総利益合計	4,802	5,934
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	4,165	4,391
営業利益	637	1,542
営業外収益		
受取利息	4	8
受取配当金	162	213
受取賃貸料	277	277
その他	7	3
営業外収益合計	452	502
営業外費用		
支払利息	21	22
賃貸収入原価	163	163
その他	33	34
営業外費用合計	218	220
経常利益	871	1,824
特別利益		
固定資産売却益	—	37
投資有価証券売却益	55	590
特別利益合計	55	628
税引前四半期純利益	926	2,452
法人税、住民税及び事業税	80	492
法人税等調整額	293	344
法人税等合計	373	836
四半期純利益	553	1,616

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期会計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	350百万円	386百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	建築	土木	計	
売上高				
民間	35,512	8,353	43,865	43,865
官公庁	1,368	17,624	18,992	18,992
顧客との契約から生じる収益	36,880	25,977	62,858	62,858
外部顧客への売上高	36,880	25,977	62,858	62,858
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	36,880	25,977	62,858	62,858
セグメント利益	2,311	1,340	3,652	3,652

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,652
全社費用(注)	△3,014
四半期損益計算書の営業利益	637

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

II 当第3四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	建築	土木	計	
売上高				
民間	22,076	6,436	28,513	28,513
官公庁	2,428	20,447	22,875	22,875
顧客との契約から生じる収益	24,504	26,884	51,388	51,388
外部顧客への売上高	24,504	26,884	51,388	51,388
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	24,504	26,884	51,388	51,388
セグメント利益	2,812	2,036	4,849	4,849

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,849
全社費用(注)	△3,306
四半期損益計算書の営業利益	1,542

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(重要な後発事象の注記)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2025年1月17日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更について決議いたしました。

1. 株式分割の目的

株式を分割することにより、投資単位当たりの金額を引き下げ、当社株式の流動性を向上させ、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2025年2月28日(金曜日)を基準日とし、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有普通株式1株につき、2株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

- | | |
|-------------------|--------------|
| ① 株式分割前の発行済株式総数 | 15,397,140株 |
| ② 今回の分割により増加する株式数 | 15,397,140株 |
| ③ 株式分割後の発行済株式総数 | 30,794,280株 |
| ④ 株式分割後の発行可能株式総数 | 123,000,000株 |

(3) 分割の日程

基準日公告日 2025年2月13日(木曜日)(予定)
 基準日 2025年2月28日(金曜日)
 効力発生日 2025年3月1日(土曜日)

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

今回の株式分割による影響は、「サマリー情報」に記載しております。

(5) その他

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

3. 定款の一部変更

(1) 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2025年3月1日(土曜日)をもって、現行定款第6条(発行可能株式総数)に定める発行可能株式総数を変更いたします。

(2) 定款変更の内容

変更の内容は次のとおりであります。

(下線は変更部分)

現行定款	変更案
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 6,150万株とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>12,300</u> 万株とする。

(3) 定款変更の日程

取締役会決議日 2025年1月17日(金曜日)
 効力発生日 2025年3月1日(土曜日)

4. その他

詳細につきましては、2025年1月17日開示資料「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(自己株式の取得)

当社は、2025年2月6日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき自己株式を取得すること及びその具体的な取得方法について決議いたしました。詳細につきましては、2025年2月6日開示資料「自己株式の取得及び自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による自己株式の買付けに関するお知らせ」をご参照ください。

(追加情報)

(株主優待制度の新設)

当社は、2025年1月17日開催の取締役会において、株主優待制度を新設することについて決議いたしました。

1. 目的

株主の皆様からの日頃のご支援に対する感謝とともに、株主優待制度を新設することで当社株式の投資魅力をより一層高め、より多くの方々に当社株式を保有いただくことを目的に、株主優待制度の新設を決定いたしました。

2. 株主優待制度の内容等

株主優待制度の内容等の詳細につきましては、2025年1月17日開示資料「株主優待制度の新設に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 補足情報

(1) 受注実績

(単位：百万円)

区 分			前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)			当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)			比 較 増 減	
			金 額	構 成 比 (%)		金 額	構 成 比 (%)		金 額	増減率 (%)
建 設 業	建 築	民 間	20,357		94.4	29,684		99.2	9,326	45.8
		官公庁	1,199		5.6	237		0.8	△962	△80.2
		計	21,557	45.0	100.0	29,921	45.0	100.0	8,364	38.8
	土 木	民 間	10,538		40.0	16,489		45.2	5,951	56.5
		官公庁	15,777		60.0	20,015		54.8	4,238	26.9
		計	26,315	55.0	100.0	36,505	55.0	100.0	10,189	38.7
計	民 間	30,896		64.5	46,174		69.5	15,277	49.4	
	官公庁	16,977		35.5	20,253		30.5	3,275	19.3	
	計	47,873	100.0	100.0	66,427	100.0	100.0	18,553	38.8	

(2) 受注予想(通期)

	通 期	
2025年3月期予想	76,000百万円	△1.8%
2024年3月期実績	77,402百万円	△10.0%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率